学校番号	1004

平成３１年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	改訂　地学基礎　（第一学習社）						
副教材等	改訂　ネオパルノート　地学基礎　（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

小・中学校での理科の学習を終えて，地球について「地球の内面」，「地球の表面」，「地球の周辺」という３つの観点をみると，われわれの地球はどのように捉えることができるのか。地学基礎では，３つの観点をさらに深く学習し，地球の環境や宇宙の中の地球として捉えて，環境問題の解決など考察してください。

２　学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め，目的意識をもって観察，実験などを行い，地学的に探究する能力と態度を育てるとともに，地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ，科学的な見方や考え方を養う。

・宇宙の誕生と地球の形成について観察，実験などを通して探究し，宇宙と惑星としての地球の特徴を理解させる。

・変動する地球について観察，実験などを通して探究し，地球がプレートの運動や太陽の放射エネルギーによって変動してきたことを理解する。また，地球の環境と人間生活とのかかわりについて理解する。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	地学的な事物･現象に関心や探究心をもち，意欲的にそれらを探究するとともに，科学的態度を身に付けている。	地学的な事物･現象の中に問題を見出し，観察，実験などを行うとともに，事象を実証的，論理的に考えたり，分析的･総合的に考察したりして，問題を解決し，事実にもとづいて科学的に判断したことを，言語活動を通じて表現する。	地学的な事物・現象に関する観察，実験の技能を習得するとともに，それらを科学的に探究する方法を身に付け，観察，実験の過程や結果およびそこから導き出した自らの考えを的確に表現する。	観察，実験などを通して地学的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解し，知識を身に付けている。
評価方法	授業態度 発問評価 ノート提出 実習報告書	プリント提出 実習報告書	授業態度 発問評価 実習報告書	ノート提出 実習報告書 小テスト 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（教材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	宇宙における地球	宇宙の構成と始まり	○			○	a: 宇宙，元素の誕生や恒星及び，地球型惑星，木星型惑星に関心をもち，太陽系および，地球について意欲的に探究しようとしている。 ｂ：銀河を構成する集団及び，恒星，惑星，衛星について学習について区別し，惑星や衛星の環境を総合的に分析することができる。 C:タブレット端末や実習用紙を用いてグラフで表し，それぞれを比較することができる。 d: 宇宙，元素の誕生や恒星及び，地球型惑星，木星型惑星，地球の地形や環境理解し，知識を身に付けている。	授業態度 発問評価 ノート提出 実習報告書 定期考査
		HR 図，恒星の色と温度			○			
		宇宙の広がりと銀河の分布		○				
		太陽	○		○			
		太陽系の中の地球		○				
		地球の姿	○					
		活動する地球				○		
2学期	活動する地球	火山活動と地震	○				a: 火山の分布や岩石の成分，地震に関心をもち，プレート活動について意欲的に探究しようとしている ｂ：マグマの性質と噴火の様式を示す表から，実際の火山について，その形とマグマの性質の関連を考察するなどマグマと関連する地震や鉱物について考察ことができる。 ｃ：岩石を光学顕微鏡及び偏光顕微鏡で観察することで，マグマの性質や鉱物の特性を考察することができる 　地震に関する実習や動画を通じて，どのような場所で地震が発生しているのかを考察することができる。 ｄ：噴火の様式や鉱物，地震のメカニズムを理解し，知識を身に付けている。	授業態度 発問評価 ノート提出 実習報告書 小テスト 定期考査
		地層や岩石と地質構造				○		
		探究活動			○			
		地震の発生する地域		○				
3学期	移り変わる地球	化石	○				a：地質年代，化石，生物の進化，環境問題について関心をもち，地質時代のできごとを解明する方法などを意欲的に習得しようとしている。 ｂ：化石や生物の進化より，地層の歴史また、今後の地球環境を考察することができる。 ｃ：かぎ層の地層が堆積した順序を検討することができる。 　生物の形状や特徴より生物の進化の順序や当時の環境を考察することができる ｄ：地質年代，化石，生物の進化，環境問題を理解し，知識を身に付けている。	授業態度 発問評価 ノート提出 実習報告書 定期考査
		地層		○				
		地質時代とその区分				○		
		探究活動			○			
		大気と海洋				○		
		地球の環境	○					

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:観察・実験の技能　　d:知識・理解

※原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。